

やまたらけ

YAMADARAKE

OCTOBER

No. 61

2013

湯治場“早川”の 今と昔

飛鳥時代に発見されたことから、1300年の歴史を持つといわれる早川町の西山温泉。開湯には中臣鎌足の長男・藤原真人が関係したとされ、武田信玄の家臣・穴山梅雪や江戸幕府を開いた徳川家康など、名だたる武将もこの地を訪れている。2011年には西山温泉・慶雲館が「世界最古のホテル・旅館」としてギネスに認定されたことからも、西山温泉が持つ歴史は疑いのない事実であることがわかる。

今号では、まず前半で、残された資料から有史以来の西山温泉の様子を探ってみる。特に、紀行文等から明らかになった、湯治場として、そして景勝地として栄えた明治期以降の様子は、今の西山温泉しか知らない我々にとって非常に興味深いものであった。

後半では、その由緒正しい歴史を受け継ぐ、早川町内9カ所の温泉を一挙紹介する。早川町全体が温泉地となった現在、その泉質や効能など特徴も様々。この秋、早川の温泉にゆったりと浸かり、美しい山々の紅葉を眺め、美味しい秋の実りを頂き、心と身体を芯まで癒してみたいかがでしょうか。(前半／柴田彩子、後半／中根達也)

「表紙写真」宿泊客だけが見られる、美しくライトアップされた夜の湯島の湯。



飛鳥時代に遡る歴史

西山温泉の歴史は古い。『西山村誌』によれば、発見されたのは慶雲2(西暦705)年に遡る。

地元で伝わる伝説によると、中臣鎌足の長男で、藤原不比等の兄にあたる藤原真人が、大宝年間(701〜704年)にこの地に移り住み、本人が温泉を発見したという説。また、真人の息子である四郎長磨・四郎寿磨兄弟が発見したという説の二つがある。

『日本書紀』によれば、真人は遣唐使として唐から帰国した666年に亡くなったとされているが、『元亨釈書(げんこうしゃくしょ)』には没年は和銅7(714)年と記されており、伝説とのつじつまが合う。

「世界最古のホテル・旅館」として、2011年、ギネスに認定された慶雲

定惠上人(藤原真人) 『集古十種』より

西山温泉の開湯に関係があったとされる藤原真人。父は大化の改新で良く知られる中臣鎌足。弟は藤原の不比等(ふひと)。真人は出家し定惠と名乗った。

戦国武将も入った名湯

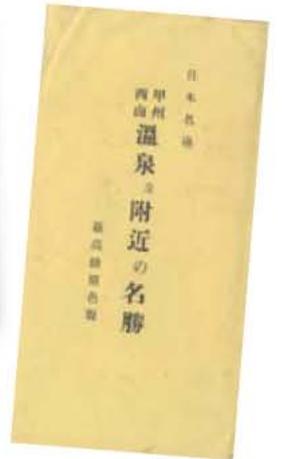
その戦国時代から江戸時代にかけては、武田氏の家臣の穴山信友や、徳川家康も西山温泉に入湯したことが明らかとなっている。

穴山氏は、河内領(現在の峡南地域)の領主だった。穴山氏が寄進したとされる湯王権現鯛口が、町の文化財に指定されているほか、奈良田の名主に宛てた手紙の中に、「今度の湯治については云々」と書かれている。

また徳川家康は、天正17(1589)年に西山温泉に入湯したようだ。奈良田の名主から上飯田の代官所にあてた書類や、葉袋の金山奉行・佐野家が役所に出した書類に家康の入湯についての記述がある他、『武徳編年集成』という家康の伝記にも記されている。

館の社長・深沢雄二氏によると、開湯してからしばらくは、近郷の人たちが食べ物を持ち寄って、それを分け合いながら病氣療養や健康増進のために湯治するスタイルがメインだったという。

▶天文15(1546)年に、穴山氏から寄進したとされる湯王権現鯛口。山中共古の『何居の落葉』は、この鯛口にふれ「湯島ノ此名主ナシリ家二、穴山梅雪ノ上山湯大権現へ納メシ鯛口ニロアリ。」と記されている。穴山氏と西山温泉との関係を知る上で、古文書以外唯一の資料として、昭和47(1972)年に町指定の文化財になっている。



かつて販売されていた西山温泉の絵はがき。ダム建設による移転前の奈良田集落が描かれていることから、昭和30年以前のもと思われる。当時の慶雲館(上)、蓬萊館(左)が、精密に描かれている。右は表紙。



絵はがき右手の蓬萊館の建物は、明治6年に建てられたもので、増築はされているが今でも残っている。左写真の入り口(現在)が、絵はがき右手の入り口。日本近代登山の父ウォルター・ウエストーンが泊まった部屋も残っている。

右は明治20年に山梨県病院より出された蓬萊館の成分分析及び効能が書かれた書類。「透明微黄色にして敗卵臭と微かに銹味を有し、弱アルカリ性反応を呈す」と書かれている。なお、格魯兒はクワロル(塩素)、那篤倫はナトリウムのことと思われる。

右三三三 那篤倫 湯島 蓬萊館 今折紙 代書

明治二十二年八月十日 山梨県病院 印

右三三三 湯島 蓬萊館 今折紙 代書

成分

透明微黄色にして敗卵臭と微かに銹味を有し、弱アルカリ性反応を呈す

成分

石炭酸 少量
 硫酸 少量
 硝酸 少量
 炭酸 少量
 硫酸 少量
 硝酸 少量
 炭酸 少量

効能

一 疥癬 一 消湯 一 疥癬 一 疥癬
 一 脚氣 一 疥癬 一 疥癬 一 疥癬
 一 皮膚病 一 皮膚病 一 皮膚病 一 皮膚病





▼静岡新報社が、山梨・静岡の名勝を投票で選んだ際、西山温泉が選ばれたことを記念して昭和3年に建立されたオベリスク。見返橋付近から見られる。



上下は、昭和35年に西山温泉を旅行した際に撮影された写真(早川町保・望月一照氏所蔵)。上は観光山梨新十景の看板。西山温泉は、単に湯治場としてだけでなく、景勝地としても高い評価を得ていたことが分かる。下は慶雲館別館の風呂。

左イラストは、山中共古が描いた、峠越えの際に強力に背負われる湯治客(『西山村誌』より)。氏が明治時代に書いた『甲斐の落葉』によると、強力は、背負子に5升樽をくり付けて布団をかぶせ、その上に客を座らせて峠道を登ったという。籠などより快適な乗り心地だと書かれている。上は、前頁の絵はがき一枚。足馴峠から東に見える富士山が描かれている。西には南アルプスの峰々が見えたはずで、大下藤次郎は著書『白峰の麓』にて、峠を越え南アルプスが見えたときの感動を「顔を出している雪の峰、白峰! 白峰!」と綴っている。



▲1953年頃に撮影された、温泉客を運ぶトロッコの写真。場所は、軌道の終点である西山温泉・蓬菜館のすぐ下。大勢の湯治客が西山温泉を訪れた。(早川町下湯島・大村修氏所蔵)



◀建物の中に温泉ができる前は、源泉付近の屋外に浴槽があった。慶雲館の浴槽は全部で4つあり、目湯、穴湯、御座湯、御殿湯と名付けられていた。開湯当初からこのような雰囲気だったのではないだろうか。現在でも、その跡はしっかり残されている(写真上、左上)。



紀行文に描かれた西山温泉

また、19世紀初頭に編纂された『甲斐国志』には、「湯島温泉」という見出しで西山温泉に関する記述がある。それによると、「西山温泉は」兵庫の城崎温泉に似た効能で、浴槽が3か所と、そばに2、3の部屋があり、客は米を背負って来て自炊をしていたという。

明治時代になると、『日本アルプスの登山と探検』の著者であるウォルター・ウェストンや、日本山岳会の初代会長小島烏水といった登山家、また、風景画家の大下藤次郎、地質学者の大塚弥之助などが来訪し、紀行文を残している。

それらを読むと、当時の西山温泉は、現在の富士川町高下の辺りから、出頂(でちょう)の茶屋・足馴峠を経て早川沿いへ下るといふ、難路を越えてやっとたどり着く所だったことがわかる。宿や食事は質素に映ったらしく、残念ながらもあまりよく書かれていない。それでも、急傾斜地を利用した3階建ての宿に驚き、地元の人やイノシシやウサギ、川魚を売りに来るのを買って、食事に出してもらった、といったことも書かれている。そんな中でも、山梨県出身の童話作家・小野政方は西山温泉を特に気に入っていたようだ。曰く「これほど温度、泉質のよい、いわば入り心地のよい温泉を他に見ない。」

小野は、随筆集『甲斐風土』の中で、明治43(1910)年頃、初めて西山温泉に入った時のことをこう書いている。「滔々岩をかんて流れ去る川音、浴槽は大きな自然岩を枕にして、浴床は美しい砂利石だったと思う。無色透明の温泉にはじめて身を浸した(中略)温度はかなり高い。泉質は柔らかくて、湯から上がると、暑さ知らずの深山吹く風(後略)」と。かく、人里離れた別天地と感じたようだ。

その後、昭和に入ってようやく新倉まで、昭和30(1955)年に西山までのバス路線が開通し、山越えの苦勞がなくなると、西山温泉は最盛期を迎える。『早川町誌』によると、昭和50年時点で、旅館10軒、入込客数は12万人とされている。それから30年以上たった現在、時代の変化とともに、いわゆる湯治スタイルの客は少なくなつた。しかし、お湯は変わらず湧き出し、今も全国各地から大勢の客が訪れる。開湯から1300年以上経つてなお、人々から愛され続ける奇跡の温泉なのだ。(柴田彩子)

誰もが**圧倒**される
納得の湯の力

奈良田温泉・白根館

早川町奈良田344 ☎0556-48-2711

硫黄の香りが玄関から広がる。内風呂、露天風呂、どちらも使用している源泉は同じ。様々な病気に効くそうで、湯治として利用される方も多い。中でも糖尿病には効果てき面だとか。お湯は、エメラルドグリーンで、入ってみるととろみがあり、体全体を包み込む。まるで、薄い膜で体を覆われているような錯覚に陥る。日本広しと言えど、この泉質にはなかなか出会えない。誰もが納得する温泉。名湯中の名湯と言っても過言ではない。

【泉質】含硫黄・ナトリウム・塩化物泉(低張性アルカリ性高温泉)、源泉温度49.8℃、pH 8.5



旧校舎の温泉宿で
全国**屈指**の冷鉱泉を楽しめる

ヘルシー美里・光源の里温泉

早川町大原野651 ☎0556-48-2621

旧早川北中学校を改装して作られた温泉宿泊施設。冷鉱泉を温めた約41℃の浴槽と、約19℃の冷鉱泉をそのまま楽しめる浴槽があり、交互に入ることによって体が芯まで温まる。温泉は、塩化物の濃度が高く、硫黄の香りが非常に強い。神経痛、関節痛、冷え性、婦人病などに効くとされ、地元住民の利用も多く、泉質への評価も高い。旧校舎の中で、少年時代を思い出し、温泉で肌もツルツル。心も身体も若返ってみてはいかがだろうか。

【泉質】含硫黄・ナトリウム・カルシウム・塩化物・硫酸塩冷鉱泉(低張性アルカリ性冷鉱泉)、源泉温度19.8℃、pH 9.3



お肌つるつる
優しさ溢れる**美人**の湯

奈良田の里温泉

早川町奈良田486 ☎0556-48-2552

町の最北に位置する奈良田の里温泉。ぬるぬる、つるつるした温泉は、体をやさしく包み込み、心まで癒してくれる。総ヒノキ造りの浴槽から奈良田湖を眺めながら、1時間、2時間と長時間入る客も少なくない。温泉から出たあとは、次第に体がぼかぼかと。肌もしっとりとして、女性にも大人気。婦人病を中心として皮膚や幅広い病に効果があるという。優しさがたっぷりつまった温泉といえば、ここ奈良田の里ではないだろうか。

【泉質】ナトリウム・カルシウム・塩化物・炭酸水素塩泉(低張性アルカリ性高温泉)、源泉温度41.3℃、pH 8.6



すべて**露天**、すべて温泉
源泉を余すことなく楽しめる

西山温泉・湯島の湯

早川町湯島1780-7 ☎0556-48-2468

内湯はなく、全て露天風呂。洗い場にはシャワーもなく、掛け流されている源泉を桶ですくい体を洗い流す。男女2つずつの浴槽は、石風呂と木風呂にわかれている。湯船に入ると湯が一気に体を包み、まるで肌を通して体の中に染み込むような感じを受ける。湯船から上がると、肌はキュキュッとする。胃腸病、糖尿病に効くとされ、県外からの客も多い。四季折々の山の姿を楽しみながら、贅沢な一時を楽しむことができる。

【泉質】ナトリウム・カルシウム・硫酸塩・塩化物泉(低張性アルカリ性高温泉)、源泉温度47℃、pH 9.7



1300年の**歴史**
贅沢な湯船に贅沢な湯

西山温泉・慶雲館

早川町湯島825 ☎0556-48-2111

4つの源泉から流れ出す湯が6つの浴槽に注ぐ。どの浴槽から、迫力満点の山の景色を見ながら温泉に入ることができる。お湯は無色透明。微かに硫黄の香りが漂い、体の芯からしっかりと温めてくれる。糖尿病、胃腸病にも効く温泉とされている。もちろん飲泉も可能で、温泉を自宅で飲んだりお風呂につかったりするために、持ち帰るお客さんも多い。絶景、最高の湯、この贅沢な組み合わせを、人生に1度は味わってみたい。

【泉質】ナトリウム・カルシウム・硫酸塩・塩化物泉(低張性アルカリ性高温泉)、源泉温度52℃、pH 8.5



歴史を守り継ぎ、
湯治場の面影を残す宿

西山温泉・元湯 蓬莱館

早川町湯島73 ☎0556-48-2211

蓬莱館は、現在でも湯治場の面影を残す。蓬莱館の湯といえば、「湯の花」が特徴。温泉の中にやまぶき色に輝く湯の花は日によって量が違う。西山温泉特有の柔らかい温泉で、温度もちょうど良い。胃腸病、糖尿病、神経痛など、様々な病気に効くとされ、現在でも湯治のために連泊する客が多いという。歴史ある温泉を大事にするご主人。本来の湯治場と人間との関係を体全体で教えてくれるのが、ここ蓬莱館だ。

【泉質】ナトリウム・カルシウム・塩化物・塩化物泉(低張性アルカリ性高温泉)、源泉温度41.3℃、pH 9.21



湖の畔にひっそりと
身を潜める癒しの湯

ヴィラ雨畑・すず里の湯

早川町雨畑699 ☎0556-45-2213

雨畑湖のほとりにあるヴィラ雨畑・すず里の里。浴室には大きなガラスが一面張られていて、おしゃれな造り。女性風呂には露天風呂もついている。源泉を加熱した温泉は、微かに硫黄の香りが漂い、さらさらしていて無色透明。ゆっくりつかれ、体も心も癒される。湖と山々を眺めながら雄大な自然の中で入る温泉は、最高に気持ちがいい。贅沢な温泉だ。

【泉質】単純硫黄冷鉱泉(低張性中性冷鉱泉)、源泉温度:14.7℃、pH 7.5



田んぼの中に湧出した
地元住民からも愛される温泉

草塩温泉

早川町草塩321-1 ☎0556-45-2260

田んぼの中に湧出した草塩温泉。源泉を温めた温泉は無色透明。リウマチ、運動器障害、皮膚病などに効果があるといわれている。湯につかると、肌がピリピリする。しかし数分経つと体も慣れ、体の芯から温まり風呂上がりも汗がなかなか止まらない。地元住民たちからは人気で、毎日来る方もいる。温かい湯につかりながら、地元住民との会話が楽しめる温泉だ。

【泉質】ナトリウム-塩化物-炭酸水素塩冷鉱泉(低張性弱アルカリ性冷鉱泉)、源泉温度14.6℃、pH 7.9



知る人ぞ知る
湯治場の面影が残る温泉民宿

大滝温泉・文勝館

早川町大原野420 ☎0556-48-2144

ヘルシー美里に隣接する家庭的な温泉宿。自炊場があり、昔は糖尿病や胃腸病の治療に湯治場として利用するお客さんが多かったという。湯は硫黄の香りが強く、若干白濁している。炭酸のような小さな気泡が体中に張り付き、気泡が肌をつるつるにしくれる。岩が敷き詰められた風呂場は趣きがあり、湯治場として利用されてきた面影が残る。糖尿病、胃腸病、神経麻痺にも効果がある。

【泉質】単純硫黄冷鉱泉(低張性中性冷鉱泉)、源泉温度11.9℃、pH 7.4



温泉天国 早川町の自慢の湯を一挙紹介!

早川旬の直送便

直送便ウェブサイトでは、その他の商品も販売しております。会員割引も適用できますので、ぜひご利用下さい。

<http://shop.joryuken.net/>

これぞ早川の秋の味覚!

「早川きのこ園のシイタケと ヒラタケの詰め合わせ」

秋の味覚の代表格。早川きのこ園が丹精込めて育てたきのこの紹介です。シイタケはそのまま焼いて軽く塩を振って食べるのが最高!肉厚でぶりっとした食感がたまりません。ヒラタケは、味噌汁、炒め物、まぜご飯などなんでも合う万能型。

今回は「シイタケのみ」と「シイタケ+ヒラタケ」をご用意しました。お好きな方をお選びいただき、早川のきのこを存分にお楽しみください。

内容/①シイタケの詰め合わせ、約1kg
②シイタケとヒラタケの詰め合わせ、約1kg
価格/通常2,500円+送料、会員2,250円+送料
締切/10月31日(木)
発送/注文順に順次発送



早川の温泉が自宅で味わえる!

「奈良田の里温泉・湯島の湯の温泉の素」

今号のテーマ「温泉」にちなんで、今回は早川町内で販売している、温泉の素をご用意いたしました。奈良田の里温泉と、湯島の湯に入った気分が自宅で楽しめます。

これから寒くなる季節。ご自宅で温泉の気分を味わいながら、早川に思いを馳せながら日頃の疲れや心を癒してみたいいかがでしょうか。

内容/奈良田の里250g+湯島の湯250g
価格/通常1,300円+送料、会員1,170円+送料
締切/11月18日(月)
発送/注文順に順次発送



会員価格は、早川サポーターズクラブ、及びNPO法人日本上流文化圏研究所の会員に適用されます!

■ご注文・お問い合わせ先■

NPO法人 日本上流文化圏研究所 (やまだらけ編集部)

TEL. 0556-45-2160 (9:00~17:30) FAX. 0556-45-2268 E-mail shop@joryuken.net

注文者氏名、住所、電話番号、お送り先氏名、住所、電話番号、商品名、数量をご連絡下さい。ファックス、メールの場合、折り返しご連絡いたします。3日経っても連絡がない場合は、お手数ですが電話でお問合せください。支払いは、商品と一緒に請求書をお送りしますので、指定の金融機関へお振込みください。

編集部企画/やまだらけツアー!

3連続企画の
第二弾、第三弾!

七面山参詣道・法華経28石柱巡り 「お上人と身延山～赤沢～七面山を歩く」

江戸っ子に大人気だった身延山～七面山詣。今年、法華経28章になぞらえ、参詣道の要所28力所に石柱が立てられました。お上人さんと一緒に、この石柱を巡りながら歩きます。9月に実施した第一回目に続く企画です、体力に合わせてご参加ください!



▲参詣道の要所にこのような石柱が28本立てられた。



問い合わせ先

「やまだらけ編集部(NPO 法人日本上流文化園研究所)」
住所：南巨摩郡早川町葉袋 430 E-mail: tour@joryuken.net
電話：0556-45-2160 ファクシミリ：0556-45-2268

10/26-27

第2弾

羽衣～七面山～角瀬の16番～24番

日程/10月26日、27日(1泊2日)

行程/(一日目)9:30早川町役場集合-10:00羽衣(七面山登山口)…(徒歩/途中昼食)…15:00七面山敬慎院着(入浴、夕食、お勤め、宿泊)
(二日目)8:00敬慎院発…12:00角瀬着(入浴、昼食)-14:30早川町役場解散

※公共交通機関をご利用の方は、JR下部温泉駅からの送迎を考慮しております。お気軽にお問い合わせ下さい。

対象/自力で歩ける方。※標高差約1,600m、片道5時間の登山です。

参加費/14,000円(バス代、お寺等へのお礼、保険代、入浴料を含む)

持ち物/初日の昼食、飲物、行動食、防寒具、雨具、その他登山、宿泊に必要なもの

定員/25名 ※10月24日(木)までに要申込

11/4

第3弾

角瀬～赤沢宿～身延山の25番～28番

日程/11月4日(月・祝)

行程/8:00七面山登山口バス停集合…(徒歩)…赤沢宿…妙福寺…十萬部寺(昼食)…感井坊…千本杉…妙石坊…御草庵…15:30身延山三門-(路線バス)-16:07身延駅-(早川町乗合バス)-17:12七面山登山口到着解散予定

※公共交通機関をご利用の方は、7:00JR身延駅発の早川町乗合バスをご利用下さい。

対象/自力で歩ける方。※距離約8km、標高差約600mのトレッキングです。

参加費/2,800円(お寺等へのお礼、保険代を含む)

持ち物/飲み物、行動食、昼食(ご希望の方は昼食のご注文を別途承ります。)

定員/25名 ※10月31日(木)までに要申込

七面山・敬慎院企画!

12/14-15

「七面山唱題登詣修行」



敬慎院までの表参道50丁の道のりを、お題目を唱えながら登詣します。清浄な山気にふれながら、ひたむきに修行する2日間です。

◀12月の七面山からの御来光

問い合わせ先「七面山敬慎院」

住所：南巨摩郡身延町身延 4217-1
電話：0556-45-2551 ファクシミリ：0556-45-2553

日程/12月14日(土)～15日(日)小雨決行

行程/(1日目)8:00七面山登山口集合-13:30敬慎院着-奥之院参拝敬慎院休憩…夕勤、唱題行…21:30就寝
(2日目)5:30起床…ご来光唱題行、朝勤…朝食…諸堂参拝…下山-12:00羽衣着…12:15春木屋で入浴、昼食座談会…14:30解散

参加費/9,000円(開帳料、登山時の昼食含む)

※下山後の昼食不要の場合7,000円。申込時にお伝え下さい。

持ち物/持ち物：数珠、着替え、洗面具、雨具など

※ある方は行衣、袈裟、団扇太鼓をご持参下さい。また冬山なので、防寒服をご用意ください。アイゼンが必要な場合があります。事前にお問い合わせ下さい。

定員/60名

申込/はがきに郵便番号、住所、氏名(複数名の場合は全員の名前)、電話番号、性別、年齢を明記の上、敬慎院へ送付。11月末日締め切り。

早川町が
生き残る道は
自然を守ることにある

西山温泉 元湯 蓬莱館

〒409-2702 山梨県南巨摩郡早川町湯島 73
TEL: 0556-48-2211(代)/FAX: 0556-48-2366

奈良田温泉
七不思議の湯
白根館

日本秘湯を守る会々員

〒409-2701
山梨県南巨摩郡早川町奈良田 344
電話: 0556-48-2711
www.nukuyu.com/shiranekan/ FAX: 0556-48-2770

毎分 1,630ℓ 湯温 52℃の樹齢自噴火温泉では日本唯一を誇る新湯湧出
全てのお風呂、客室風呂、給湯、シャワーに至るまで 源泉掛け流し

全館源泉掛け流しの宿

西山温泉 慶雲館

〒409-2702
山梨県南巨摩郡早川町西山温泉
TEL: 0556-48-2111
FAX: 0556-48-2611 http://www.kefuncan.co.jp

早川町 望月石材店
☎0556-45-2601

身延町 飯富展示場
☎0556-42-4440

〒400-0606
山梨県南巨摩郡富士川町十合 4249
電話: 0556-27-0224
ファクシミリ: 0556-27-0227

十谷上湯温泉
源氏の湯

日本秘湯を守る会々員 www.nukuyu.com/genji-yu/

新築、改築、マイホームの事なら何でもおまかせ

日本建築のプロフェッショナル

望月工務店

〒409-2713 山梨県南巨摩郡早川町保 1792
TEL: 0556-45-3016 FAX: 0556-45-2661(工場)

10/19-20

ワイルドライフツアー
「ニホンジカを探そう！」

南アルプスの麓・早川町の秋。ニホンジカは恋の季節を迎え、オス同士が鳴き交わす声が夜の山里にこだまする。

このツアーでは、ニホンジカを研究するスタッフとニホンジカを探しに森を歩きます。このツアーに参加すると、ニホンジカの気持ちまでわかるようになるかも。インタープリテーションを学びたい方にもおすすめです！



日 時 / 10月19日(土)～20日(日)
対 象 / 中学生以上
参加費 / 大人12,000円 / 1名(税込)
学生10,000円 / 1名(税込)
※参加費には宿泊代、プログラム費、食費(3食)、障害保険料が含まれます。
定 員 / 13名まで
※10月16日までに要申込

いずれのツアーも、宿泊場所は「光源の里温泉ヘルシー美里」です。JR身延線「下部温泉駅」または高速バス「飯富停留所」からの送迎をご希望の方は事前にご相談ください。早川サポーターズクラブ会員は、いずれも1割引にてご参加いただけます！

申し込み/問い合わせ先 南アルプス生態邑「野鳥公園」または「ヘルシー美里」

【野鳥公園】TEL/FAX: 0556-48-2288 E-mail: yacho@hayakawa-eco.com

【ヘルシー美里】TEL: 0556-48-2621 FAX: 0556-48-2622 E-mail: info@hayakawa-eco.com

11/10

秋の早川といえばこれ！
はやかわ紅葉とそばまつり

町内の名物そばが大集合するそば祭り。町内各地区の工夫を凝らしたそば屋が並びます。その他、特産品の販売や、地元中学生による「白鳳太鼓」や、「酔茶晴組」によるパフォーマンスもあります。歌謡ショーには松居直美が登場、子ども向けのキャラクターショーもあるので、ご家族揃ってお出かけ下さい！

日 時 / 11月10日(日) 10:00～14:00
会 場 / ヘルシー美里グラウンド
山梨県南巨摩郡早川町大原野 651

早川町役場からの知らせ



問い合わせ先「早川町役場振興課」
住所: 山梨県南巨摩郡早川町高住 758
電話: 0556-45-2511

11/2-4

「紅葉の森ハイキングツアー」

秋色に染まった南アルプスの眺めを楽しみながら、紅葉の森が続く山道を歩いてみませんか？早川の自然を熟知したスタッフが、この時期のおすすめのコースへお連れします。

また、紅葉の景色だけでなく、そこに暮らす生き物たちの痕跡をご紹介。「日本のマチュピチュ」とも呼ばれる、山の斜面に立ち並ぶ早川町の古い集落にも立ち寄ります。

南アルプスの自然が秋に見せる美しい姿を楽しみながら、その自然の中で過ごしてきた人と生きものとのつながりに触れるエコツアーです。



日 時 / 11月2日(土)～4日(月・祝)
対 象 / 中学生以上
参加費 / 大人21,800円 / 1名(税込み)
※参加費には宿泊代、プログラム費、食費(6食)、障害保険料が含まれます。
定 員 / 13名まで ※10月28日までに要申込

おいしい秋の味覚が盛り沢山
早川きのこ園直売所、開店！

早川町の秋の味覚と言えばキノコ！当直売所では、時期に応じて、シタケ、ヒラタケ、クリタケ、原木栽培のナメコや山の天然きのこなどが並びます。また、手作りのキビもちや梅干しなども美味しいと評判。紅葉の美しい秋の行楽シーズン。早川町へお越しの際には是非お立ち寄り下さい。



開店時期 / 11月末までの土日祝日
営業時間 / 10:00～16:00頃
場 所 / そば処アルプスの向い
問い合わせ先 090-7235-6461



浜田屋商店
電話 0556-48-2311

早川町で感動体験を・・・
南アルプス生態邑
光源の里温泉 ヘルシー美里
南アルプス邑野鳥公園

ご予約・お問い合わせ
TEL/0556-48-2621
<http://www.hayakawa-eco.com/hmisato/>

霊峰七面山の登山口であなたの旅を支える

株式会社 俵屋観光
バス ジャンボタクシー

有限会社 俵屋旅館
宿泊 宴会 法事などに

〒409-2732
山梨県南巨摩郡早川町高住 621
電話 0556-45-2500

生命保険、損害保険のことなら
株式会社 さいとうエージェンシー
tel.055-280-3360 fax.055-280-3361

自動車販売、オートリース、レンタカーのことなら
有限会社 S・T・E・P
tel.055-280-3350



〒400-0422 山梨県南アルプス市荊沢 1356-1

NTT 東日本 FLET'S 光
販売代理店

オフィス事務機(有)

〒409-3244
山梨県西八代郡市川三郷町岩間 2077
TEL.0556-32-1003 FAX.0556-32-1004

南アルプス街道の交通安全と
清流早川の自然を守ることを永遠のテーマに
地域社会の発展に貢献する事を目指します。

早川砂利協同組合

理事長 井上聡一郎
山梨県南巨摩郡早川町小縄 26
電話 0556-45-2450

秋の香りをパクパクいただく

しいたけのしゅうまい

江本たまきさん(本村集落)

プリプリ肉厚のしいたけは早川町の特産品としても大人気。今回はしいたけの香りと食感を存分に味わえる料理です。豚肉の旨味がしいたけとの相性良し。国産のものは安くはありませんが、ちょっと贅沢して、旬真っ盛りのしいたけで是非作ってみてください。

材料(4人分)

しいたけ……………8~10枚
玉ねぎ……………80g
木綿豆腐……………120g
豚ひき肉……………50g
片栗粉……………大さじ2
塩・こしょう……各少々



作り方



① しいたけの軸を切り取る。



② 豆腐をクッキングペーパーに包み、水切りする。



③ しいたけの軸と玉ねぎを、みじん切りにする。



④ みじん切りにしたしいたけの軸と玉ねぎ、ひき肉、豆腐を合わせてよくこね、さらに片栗粉、塩、こしょうを加えてこねる。



⑤ しいたけの内側に④のをせ、ふわっとラップをかけレンジ(600W)で3分半~4分程加熱する。

からし醤油やポン酢など、お好みのたれで召し上がれ!

初心者でも簡単に作れます。今回のタネをフライにするのもおすすめです。今回の旬の直送便で早川の美味しいきのこを取り扱っていますので、ぜひお試しください!

豪華賞品? が当たる やまだらけクイズ! 39

問: 飛鳥時代に西山温泉の発見に関与したとされる人物はだれ?

答: 1, 藤原真人
2, 藤原道長
3, 藤原紀香

正解者の中から抽選で1名様に、早川きのこの園の「しいたけ」をお贈りします!

前回のクイズの正解は、3の「わらべ・どんぐり祭り」でした。抽選の結果、中村ますみさん(八王子市)、釜田ひろみさん(八王子市)、溝口久さん(浜松市)の3名が当選しました! おめでとうございます!

※このところ、応募数が減っており、当選確立が非常に高くなっております! たくさんのご応募、お待ちしております!

地域発展のお手伝い! 地域の暮らしを守る!

早邦建設株式会社

東道南アルプス公園線
保内道路改良工事

【本社】〒409-2732 山梨県南巨摩郡早川町高住 645-27
TEL.0556-45-3000 FAX.0556-45-2288
【生コンクリートプラント】TEL.0556-45-2700
<http://www.soho3000.com/>

読者の声

●ともすると、取り残されて落ちこぼれてしまう可能性もある大規模校と異なり、子どもたち一人ひとりが“主役”になれる! 北小はそんな学校だと感じました。学校存続をかけての取り組みの様子を詳しく知ることができ、また北小のことも魅力的な学校に映りました。いつか北小を訪れてみたい。校舎の中に入ってみたいです。(八王子市Mさん)

●記事を読み、早川で子どもを育てられたらどんなに素晴らしいかと思いました。大自然や表現力を育める教育環境は、子どもの基礎を確かなものにすると思います。記事の内容について、移住者の生活の糧(仕事)の情報も掲載していただきたいです。(昭和町Mさん)

編集部: 教育環境も早川の価値の一つで、生き残りの大事なテーマです。子育てをするために早川で暮らす、という流れができれば最高なあと考えています。

■NEXT やまだらけ

62号特集(12月上旬お届け)

「早川の特産品を支える 活性化財団の仕事」

白鳳味噌、生芋コンニャク、手作りハムやベーコン、そして山ぶどうワイン恋紫。早川町の特産品の製造販売を一挙に手がける「南アルプスふるさと活性化財団」。早川町活性化の鍵をにぎる組織である。

次号では、この財団で、特産品の製造に情熱を傾ける人々の姿と、商品の製造開発の舞台裏に迫ります!

楽しみながら調べられる!

ホプラディア大図鑑
WONDA
星と星座

定価2,100円(本体2,000円)
ISBN978-4-591-13087-2
ホプラ社

鉛筆の名作
「ハイユニ」
1ダース
¥1,764

ひらがな、カタカナで名入れできます。

文具の
月禾堂
TEL(0556)22-0445

今回の取材では、実際に温泉に入り、温泉にふれ、それぞれの違いや、魅力を体で感じる事ができました。また、温泉を守る方々のこだわりやプライド、そして温泉に対する愛情も合わせて知ることができ勉強になりました。早川町の魅力をまた1つ、いや数え切れないほどの魅力を見つけ、感動するとともに、「この町で育って幸せだ!」と心から感じた時間になりました。(中根)

山を覗けば宝の山
やまだらけ

発行元/フィールドミュージアム運営委員会
NPO法人日本上流文化園研究所内
住所/山梨県南巨摩郡早川町葉袋430 〒409-2727
電話/0556-45-2160 ファクシミリ/0556-45-2268